

平成 27 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス						
教科目名	英語C	担当教員	清水 晃			
学年学科	2年 ME学科	通年	必修	2単位		
学習・教育目標	(C-2) 100%					
<b>授業の目標と期待される効果：</b>  英語コミュニケーション能力の基礎となる英文法の定着を目指すと同時に、語彙を増やし、読解力、英作文の能力を養成する。  ①英文法の知識を深める ②語彙を増やす ③リーディング能力を高める ④ライティング能力を高める		<b>成績評価の方法：</b> 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋平常試験・課題 50 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋平常試験・課題 50 点 学年：前・後期の重みを等しくして合計し、得点率 (%) で成績をつける。  <b>達成度評価の基準：</b> 以下の項目に関する教科書レベルの試験・課題の総合点が 60%以上に達すれば合格とする。  ①コミュニケーションに必要な英文法の知識の獲得の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ②コミュニケーションに必要な語彙の知識の獲得の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ③コミュニケーションに必要なリーディング能力の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ④コミュニケーションに必要なライティング能力の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。				
<b>授業の進め方とアドバイス：</b> 予習がなされているという前提で指導を行う。演習問題を解いた上で授業に臨むこと。前期は able English Grammar 27 Lessons を、後期は Steady Steps to Writing を使用する。						
教科書および参考書：総合英語エイブル、able English Grammar 27 Lessons、able English Grammar 27 Lessons Workbook、Steady Steps to Writing						
<b>授業の概要と予定：前期</b>						ALのレベル
第 1 回：ガイダンス、プリント教材						
第 2 回：Further Study 比較						
第 3 回：Lesson 23 関係詞①						
第 4 回：Lesson 24 関係詞②						
第 5 回：Lesson 25 関係詞③						
第 6 回：Further Study 関係詞						
第 7 回：Lesson 26 仮定法①						
第 8 回：中間試験						
第 9 回：Lesson 27 仮定法②						
第 1 0 回：Optional Lesson 1&2 疑問詞と疑問文、否定、名詞と冠詞						
第 1 1 回：Optional Lesson 3 代名詞、Optional Lesson 4 形容詞						
第 1 2 回：Optional Lesson 5 副詞、Optional Lesson 6 前置詞						
第 1 3 回：Optional Lesson 7 接続詞、Optional Lesson 8 話法						
第 1 4 回：Optional Lesson 9&10 強調・倒置・挿入・同格・省略、名詞構文・無生物主語構文						
第 1 5 回：前期の総復習						C
期末試験						
第 1 6 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）						

授業の概要と予定：後期	ALのレベル
第17回：1. 時制(1)	
第18回：2. 時制(2)	
第19回：3. 時制(3)	
第20回：4. 助動詞(1)	
第21回：5. 助動詞(2)	
第22回：6. 条件・仮定(1)	
第23回：7. 条件・仮定(2)	
第24回：中間試験	
第25回：8. 態	
第26回：9. 不定詞・動名詞(1)	
第27回：10. 不定詞・動名詞(2)	
第28回：11. 分詞	
第29回：12. 関係詞(1) 13. 関係詞(2)	
第30回：14. 比較 15. 否定	
第31回：後期の総復習	C
期末試験	
第32回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）	

評価（ルーブリック）

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 (優)	標準的な到達 レベルの目安 (良)	未到達 レベルの目安 (不可)
①	英文法に関する問題を正確(8割以上)に解くことができる。	英文法に関する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	英文法に関する問題を解くことができない。
②	語彙に関する問題を正確(8割以上)に解くことができる。	語彙に関する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	語彙に関する問題を解くことができない。
③	リーディングに関する問題を正確(8割以上)に解くことができる。	リーディングに関する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	リーディングに関する問題を解くことができない。
④	ライティングに関する問題を正確(8割以上)に解くことができる。	ライティングに関する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	ライティングに関する問題を解くことができない。